

令和 5 年 (2023 年) 1 月 15 日

第 164 号

日歯連盟広報

Pick Up!

新春 鼎談



尾辻秀久 参議院議長
関口昌一 参議院自民党議員会長
高橋英登 日本歯科医師連盟会長

編集・発行人 西澤 均
年 6 回発行 (奇数月の 15 日)
定価: 1 部 105 円・年間 630 円 (税・送料共)
購読料は日歯連盟会費に含む

発行: 日本歯科医師連盟 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
TEL: 03-3262-8644 FAX: 03-3263-0345 E-mail: jdpf@jdpf.jp

日歯連盟ホームページ <https://www.jdpf.jp/>



令和 5 年 年頭所感

日本歯科医師連盟 会長 高橋 英登
歯科の明るい未来を見据えて、
歯科再興をやり遂げます!

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員の先生方におかれましては、日頃より本連盟をお支え下さり、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスによる「ツインデミック」の脅威が叫ばれる中、先生方の献身的な診療が国民の感染拡大を予防し、命を守る歯科医療を実現されておりますことに敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。昨年は、歯科界にとり、多くの政策を実現できた一年となりました。

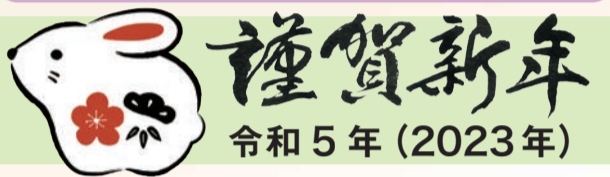
国の施政の基本方針である「骨太の方針」においては、我々歯科医師の悲願である「国民皆歯科健診制度」の創設が、ついに明文化され、具体的な制度設計への第一歩を踏み出すことができました。政権与党自民党においては、「国民皆歯科健診制度実現 P.T.」が何度も開催され、制度構築に向けて議論が本格化しています。

本原稿執筆現在(12月10日)、政府・与党においては、予算・税制の議論の真只中ではありますが、国のすべての政策に歯科医療を結びつけ、いかに先生方の日常診療への活力源とすべきかを考え、行動を起こしてまいります。

また、ウクライナ侵攻による世界的な物価高騰の中、診療環境を取り巻く現状に迅速に対応すべく、材料費高騰に関して政府官邸へのロビー活動を実施することにより、診療報酬の緊急改定を勝ち取ることができました。さらに、診療現場における様々な経費上昇に対し、各自治体による



「今年こそ黎明射す歯科界に!」全面結氷間近の阿寒湖にて高橋英登撮影



謹賀新年
令和 5 年 (2023 年)

地方創生臨時交付金の活用のみならず、国の予算や診療報酬での補填についても強く要求を重ね、常に現場主義で先生方の地域歯科医療を支えるべく、活動を続けております。我が国の歯科医療は、世界一低い対価で診療が行われており、さらに総医療費の中でも歯科の占める割合は低下しているのが偽らざる現実であります。また、国による時代錯誤の歯科医師削減策が続き、無歯科医地区の増加や、事業承継がうまくいかないケースも相次ぐなど、歯科医師不足による国民の健康低下が懸念されております。これら歯科医療の危機を防ぎ、歯科界に明るい未来をもたらすには、どうしたらよいでしょうか。私は、「我が国の医療は国策医療である」とかねてより強調してまいりました。長年連盟会長として活動を続けるうち、まさしく政治が政策を決めており、立法府の理解なくして政策を前に進めることはできないことを痛感いたしました。すなわち、先生方の地域歯科医療がもたらすエビデンスと、日々の連盟活動による政治力とを総合的に結集してこそ、様々な歯科医療政策を実現することができ、どの一点が欠けてもより良い政策を実現することは叶わないのです。

お陰様をもちまして、日頃の連盟活動の成果として、首相官邸・政権与党・政府霞が関という政策のステークホルダーに対し、歯科医療への理解を深めることができました。今こそ歯科界再興の絶好の機会であり、歯科界の明るい未来への扉が、すぐそこに迫っております。

新たな未来を切り拓くためには、我々歯科医師はさらに一丸となって、「物言う歯科界」となり、たとえ国の制度であっても、不合理な点は改正を働きかけ主張し、変えていかねばなりません。私は、歯科界の未来を見据え、「国民のため、会員のため、なんとしてもやり遂げる!」という強い意思を持ち、先生方と同じ臨床家として、現場目線で常に新たな道筋を立てていきたいと考えております。そのためには、今まで培ってきた経験と人脈を糧に政治と向き合い、会員の先生方と協力し、明るい歯科界の未来を創っていきたくと考えております。

本年も「歯科医師が国民から感謝され尊敬され誇りを持って診療ができるように!」。また、「歯科界に働く者が正当な社会的評価を受けるために!」。そして、先が見通せない厳しい現状の中で、あえぎながら歯科医療を担っている先生方が、「歯科医師になって本当に良かった!!」と思える歯科界を目指して、歯科再興をもたらし活動することをお誓いし、私の年頭の決意とさせていただきます。



トップの采配が大事な年に
参議院議員 山田 宏

新年あけましておめでとうございます。昨年は選挙の年にもあたり大変お世話になり本当にありがとうございます。今年も皆様からいただいたご期待を胸に刻み、歯科界の明日を拓くことで日本の将来を明るくしていく決意ですので引き続きよろしくお願いたします。

今年「癸卯(みずのと・う)」の年。「癸」は「はかる」「のり」の意味から「諸事を取り仕切る」意味があり、今年トップが正しく取り仕切れるかが大事な年です。正しい道理に則って取り仕切れないければ「一揆」になります。

また「卯」は、閉じられていた門が開いた象形文字で、開かれたばかりの中は未開拓な状態。「癸卯」は「きぼう」とも読みます。この年は何らかの新しい可能性が出てきますが、これを見事に開拓できれば順調な年(希望の年)になる一方、少しでも誤れば混乱(一揆)ともなる年になります。

そして来年の「甲辰(きのえ・たつ)」は天災など大混乱の年なので、今年を何とか順調に取り仕切り「希望の年」にしていきたいと思っております。

まず物価高騰対策としての「地方創生臨時交付金」からの支給額のバラツキは正や、オンライン資格確認やマイナ保険証義務化に対する現場からのお声にしっかりと対応してまいります。また来年の診療報酬改定に向けて今年には勝負の年となりまして、歯科口腔医療勉強会の座長としても連盟としっかりとタッグを組み、初再診料の医科歯科格差の是正をはじめ、歯科への正当な評価の獲得に向け頑張ります。

そして「国民皆歯科健診」については、今年の通常国会で「国民皆歯科健診」の推進を後押しするための新たな議員立法の成立を目指します。また厚労省と自民党プロジェクトチームが一体となつて、「国民皆歯科健診」の制度設計に向けての検討を重ねてまいります。本年も日本歯科医師連盟の益々のご発展と皆様のご健勝ご繁栄を心からご祈念申し上げます。



新年のごあいさつ
参議院議員 比嘉 奈津美

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日本歯科医師連盟会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年はコロナ禍で疲弊をするなか、経済回復を掲げ「Withコロナ」に向けた新たな段階への移行がはじまりました。日本中が元気を取り戻し、これからと思われた矢先に、ロシアによるウクライナ侵攻のニュースが世界中を駆けめぐり、歯科界にも「金銀パラジウム合金問題」という火の粉が飛んできたため、岸田総理に、「歯科界への緊急避難策」の申入れに行きました。その結果、5月に緊急改定が行われることとなりましたが、やはり市場価格の変動や安定供給にリスクのある材料を保険診療において汎用していることが課題に残りました。

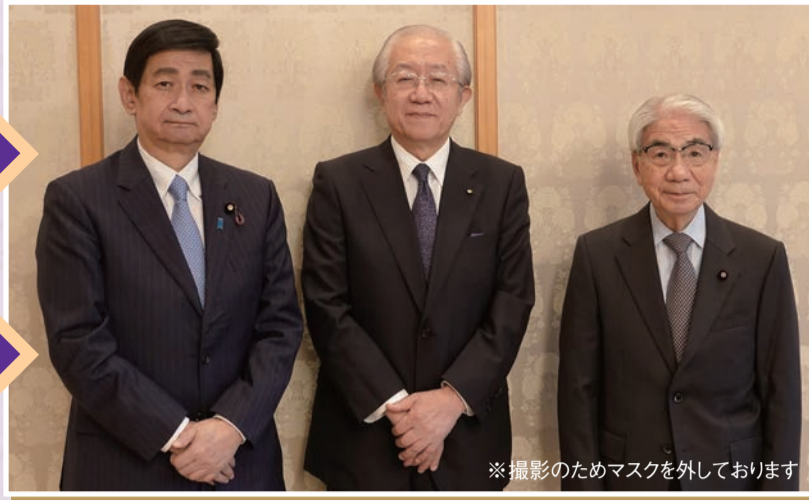
また、昨年の予算委員会でも質疑をさせていただきましたが、オンライン資格確認の導入の原則義務化、マイナ保険証など、小規模歯科医院やネッ

引き続き政府には問題点を指摘してまいります。国民の健康寿命の延伸に向けて、あらゆる疾病予防、重症化予防に貢献できるよう、地域を支える歯科医療提供体制を整備し、またライフスタイルに合わせた切れ目のない歯科健診の法制化とスクリーニングアプリ等の開発に力を入れ、国民皆歯科健診の早期実現を国政の立場から推進します。そして常に診療現場からの声があるデンタルスタッフ不足問題に対し、「歯科衛生士、歯科技士の人材確保事業関連予算」のさらなる活用を検討し、離職防止、復職支援の結果を出してまいります。

ウイルスという目に見えぬ敵との戦いは我々歯科医療従事者にとって言葉にはならない苦勞を伴うものであります。一件のクラスターも起こしていないことを誇りに思い、国民の健康を導くという大義を持つとともに歩みましょう。

本年度もどうぞよろしくお願申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願申し上げます。



※撮影のためマスクを外しております

尾辻 秀久

参議院議長

関口 昌一

参議院自民党議員会長

高橋 英登

日本歯科医師連盟会長

高橋 あけましておめでとうござい
ます。本日は国民歯科問題議員連盟
(以下、歯科議連)で長きにわたり、
会長をお務めになられました参議院
議長尾辻秀久先生と、今回新しく
会長にご就任されました、参議院自
民党議員会長の関口昌一先生にお話
しを伺う機会をいただきました。ご
多忙の処お時間をとっていただき誠
にありがとうございます。

尾辻 自民党の中で、歯科の問題
に取り組んでいくことを趣旨に、
2008年1月29日に、設立総会を
開催しました。それから、政権が民
主党に移り、再び自民党が与党に帰
り咲いた翌年の2013年、議連総
会が再スタートした時に、会長を仰
せつかりました。自民党に議連は無
数と言っているくらいあります。私
が引き受けるのであれば、歯科の問
題に取り組むため、自民党で最大の
議連にしなければいけない。できる
だけ多くの議員に問題を共有してい
かなければならないと考え、300
名を超える国会議員に参加してい
たきました。現在、総会には日本歯
科医師会、日本歯科医師連盟、厚生省、
文科省の官僚が出席して、現在の歯
科が抱える問題に対し、各議員から
活発な意見を出していただき、日本
の歯科医療の質の向上を目指してい
ます。今回私が参議院議長を拝命し
たため、議連の会長を辞めさせてい
ただくことが慣例となっており、8
月24日の総会において、これはもう
この方しかないという事で、関
口昌一先生に後任をお願いしました。

高橋 我々にとって、このように多
くの議員の先生方が、歯科の問題に
取り組んでくださっていることに本
当に感謝しています。喫緊の問題や
歯科界の将来に向けて展望など、課
題は山積しております。そのような
問題を尾辻先生が率いる歯科議連で
問題提起していただきました。そし
て今度は関口先生に引き継がれる。
歯科界としてはこれほどありがたい
ことはありません。

関口 尾辻先生は、歯科議連につ
いても長い期間、本当に多くの歯科
の問題に取り組んできていらっしゃ
います。今回、議長というお立場な
りでも、議長というお立場なので、ど
うしても会長を続けるのは難しいと
言われて、そうしたら私にご指名を
いただきました。

私は、尊敬する先輩議員から「自
分で汗をかき、手柄は人に渡さな
さい」という言葉をもらって議員とし
て歩んできました。その教えを基に、
多くの方が委員になりたがる厚生労
働委員会他の方に譲り、一度も所
属しておりませんでした。しかし、
尾辻先生からの直々のご指名で、こ
れは責任を持ってやらなければなら
ないとお引き受けした次第です。

高橋 尾辻先生、参議院議長ご就任、
誠におめでとうございませう。以前も
参議院副議長もされて、言うまでも
ありませんが、自民党の重鎮でかつ
公平なお考えを持っていらっしゃる
先生が適任だったと改めて思ってお
ります。まさに立法院の長ですから、
日本が進む道をお導きになる重要な
お役目を担っていらっしゃる。

関口 尾辻議長は、周りが支援して
くれる性格なのです。議長になる話
でも、自民党だけでは承認されませ
ん。野党の人が「尾辻さんなら」と
言ってくれます。長い間参議院の中
で、野党ともうまく調整しながらや
って来ていただったので、今度の議
長の話にしても、反対する人がなく、
本当に良かったと思っております。

尾辻 ありがとうございます。議員
を長い間務めてまいりましたが、今
回この重責を拝命して、改めて身が
引き締まる思いです。

高橋 関口先生に於かれましても前
期に引き続き、今期も参議員会長と
いう、これも自民党の重責を担って
いらっしゃると思います。関口先生も参議院
自民党の要で人事権も持っているら
っしゃる、こちらもすごい役職ですね。

尾辻 今、自民党の中でも色々あり
ますが、「まあ、まあ、まあ」とい
うのは、もう関口会長しかできないと
思います。だから、このポストは最
適なのです。自民党のなだめ役を引
き受けておられるので大変だと思
います。ご苦労さまでございませう。

高橋 関口先生は、自分が人を蹴落
として前に出るということをしな
いお人柄なので、まさにその通りで
すね。

尾辻 総裁以下自由民主党のたくさ
んのポストがあるなかで、参議院会
長だけが選挙で選ばれるポストなの
です。そのため、任期の3年間、絶
対に代えることができない。ほかの
自由民主党のポストは、総理大臣を
している総裁が、権限をもってポ
ストを代えることができますが、た
った1人、関口会長のポストだけは、

岸田 総裁の力をもってしても代える
わけにはいかないのです。何を言
いたいかというと、そのぐらい非常に
強い力を持ったお立場におられると
いうことです。ですから関口会長に
は大いに頑張っていただきたいと思
っています。

高橋 選挙で選ばれるポストだとい
うことを知らない人がほとんどだ
と思います。

関口 前期に引き続きお役目を果た
していきたく思っています。

高橋 歯科議連も、尾辻先生がもりあげ
ていただきました自民党最大の議連
の会長を引き継がせていただき、歯科の
応援団として継続していく所存です。

高橋 全国の歯科医師連盟の先生方
がお地元で議員の先生方に、歯科の
重要性を認識していただき歯科議連

〈3面に続く〉

尾辻 参議院議員
関口 昌一

昭和28年6月4日生(69歳)
参議院埼玉県選挙区(当選5回)
【略歴】
平成7年4月 埼玉県議選初当選
平成15年10月 参議院埼玉選挙区補欠選挙
当選
平成16年7月 参議院埼玉選挙区通常選挙
当選
平成17年11月 参議院自民党副幹事長
平成18年9月 外務大臣政務官
平成19年9月 参議院文教科学委員長
平成25年9月 総務副大臣兼内閣府副大臣
平成27年12月 参議院自民党幹事長代行
平成29年8月 参議院自民党国会対策委員長
令和元年7月 参議院自民党議員会長
(現在)
参議院自民党議員会長(再任)
自民党埼玉県連副会長

尾辻 参議院議員
尾辻 秀久

昭和15年10月2日生(82歳)
参議院鹿児島県選挙区(当選6回)
【略歴】
昭和54年4月 鹿児島県議選初当選
昭和58年4月 鹿児島県議選2期目当選
平成元年7月 参議院選挙で初当選
平成4年12月 総務政務次官
平成6年7月 沖縄開発政務次官
平成13年9月 財務副大臣
平成16年9月 厚生労働大臣
平成18年9月 参議院予算委員長
平成19年9月 参議院自民党議員会長
平成22年7月 参議院副議長
平成24年9月 日本遺族会会長
平成29年6月 参議院天皇の退位等に関する
皇室典範特例法案特別委員
会委員長
令和4年8月 参議院議長

尾辻 参議院議員
関口 昌一

昭和28年6月4日生(69歳)
参議院埼玉県選挙区(当選5回)
【略歴】
平成7年4月 埼玉県議選初当選
平成15年10月 参議院埼玉選挙区補欠選挙
当選
平成16年7月 参議院埼玉選挙区通常選挙
当選
平成17年11月 参議院自民党副幹事長
平成18年9月 外務大臣政務官
平成19年9月 参議院文教科学委員長
平成25年9月 総務副大臣兼内閣府副大臣
平成27年12月 参議院自民党幹事長代行
平成29年8月 参議院自民党国会対策委員長
令和元年7月 参議院自民党議員会長
(現在)
参議院自民党議員会長(再任)
自民党埼玉県連副会長

尾辻 参議院議員
尾辻 秀久

昭和15年10月2日生(82歳)
参議院鹿児島県選挙区(当選6回)
【略歴】
昭和54年4月 鹿児島県議選初当選
昭和58年4月 鹿児島県議選2期目当選
平成元年7月 参議院選挙で初当選
平成4年12月 総務政務次官
平成6年7月 沖縄開発政務次官
平成13年9月 財務副大臣
平成16年9月 厚生労働大臣
平成18年9月 参議院予算委員長
平成19年9月 参議院自民党議員会長
平成22年7月 参議院副議長
平成24年9月 日本遺族会会長
平成29年6月 参議院天皇の退位等に関する
皇室典範特例法案特別委員
会委員長
令和4年8月 参議院議長

高橋 全国の歯科医師連盟の先生方
がお地元で議員の先生方に、歯科の
重要性を認識していただき歯科議連

〈3面に続く〉

医歯薬出版 ● 出版案内 医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 https://www.ishiyaku.co.jp/

**まるわかり
ラバーダム防湿法**
すべての歯内治療のために

馬場 聖・浦羽 真太郎 著

「歯内治療においてラバーダム防湿は欠かすことができない手段である」
「最低でも5つの器具・器材が必要である」
「ラバーダム防湿を可能にする様々なテクニック」……歯内治療におけるラバーダム防湿法に関するノウハウを集約させた、入門編であり完結編!

■A4判変 / 76頁 / カラー ■定価4,950円(本体4,500円+税10%)
■ISBN978-4-263-44669-0

デンタルハイジーンBOOKS
**マンガでわかる! 心によりそう
小児歯科臨床**

土岐 志麻 著

雑誌『デンタルハイジーン』の好評連載が書籍化。予防処置や各種指導・支援、コミュニケーションなどの具体的な歯科対応から、女性患者さんの妊娠期から出産、そして子どもの成長過程における困りごとの変化を理解できます。

■A5判 / 192頁 / 一部カラー ■定価4,400円(本体4,000円+税10%)
■ISBN978-4-263-46328-4

**治せる? 治せない?
摂食嚥下障害への視点と対応**
まだまだあるぞ! できること

藤本 篤士・野原 幹司
小山 珠美・金沢 英哲 ほか編著

「もう治らない」と言われたその摂食嚥下障害、まだまだよくできる! 口から食べられる!!
摂食嚥下に携わる臨床家書いた、摂食嚥下臨床に携わる人のための本。

■B5判 / 216頁 ■定価5,940円(本体5,400円+税10%)
■ISBN978-4-263-46222-5



「数は力なり」と言いますが、いかに多くの賛同をいただくかというのが、政策の舵を切る一つの大きな要素になるかと思えます。我々にとつての最大の支援母体として、さまざまな問題に対応していただけるのは本当にありがたいと思っております。

尾辻 こういうことで、歯科の先生方の結束力をお示しになっている、凄いいことだと思います。

高橋 このように歯科議連で先生方のサポートをいただけて、歯科は今、変革期を迎えようとしていると感じています。

国民皆歯科健診が舞台に乗ってきました。歯科疾病は、放っておいたら悪くなる一方で自己治療しない。早めに発見して早めに治療することが患者にとつてもプラスになる。そういう意味で、国民皆歯科健診を現実させる意義が、一つの流れとしてできつつあると思います。そういう意味では、本当に両先生のお力でここまで来れたと感謝しております。自民党の選挙公約の中にも、骨太の方針の中にも入れていただきました。これは国民のため、国のため、大義があると思っておりますので、どうか先生方がこのポジションにいらっしゃる間に力添えをいただけないかと思っております。幾つかでパイロット・スタディとして、健診を行う、対象者の健康

が推進して、その結果、医療費の適正化につながればいいと思っております。

またそうなると思科への需要が必ず増えてきます。しかし現在、全国の歯科医師の平均年齢が上昇している、リタイヤする先生方も増えています。そこへ補充していかねばいけない歯科医師の国家試験の合格者数も絞られています。歯科大に入っても半分しか歯科医師になれないのなら、歯学部を志望する学生も減ってしまう。さらにその歯学部の男女構成も女性の比率が高く、将来歯科の仕事からドロップアウトする可能性も高い。このような理由で、将来歯科医師は必ず足りなくなります。歯科医師過剰と言われた時代は変わってこない歯科界になれば、疲弊する一方になってしまいます。

尾辻 それは、医療全体にとつても危険なことですね。

高橋 そうです。このような問題に対応するには15年かかるでしょう。そういう将来予測を立てて、施策を打っていかないといけないと思っております。

いろいろな法律の策定等に時間がかかりますので、ぐずぐずしていると、若い世代から見放されてしまいます。ご周知のとおりですが歯科は非常に大事な職業です。それが枯渇してからは遅いと危惧しておりますので、ぜひ、先生方のお力でご対応をお願いしたいと思います。

関口 歯科医師だけではなく、デンタルファミリー全体の将来も考えていかなければなりませんね。これらの問題を歯科議連でしっかりと取り組んでいきましょう。みんなで歯科の未来を明るくしていきたいでしょう。

高橋 よろしくお願ひいたします。次の世代が「歯科の世界を選んで本当に良かった」と思える日本にするため、我々も頑張りります。本日はどうもありがとうございました。

「面からの続き」

にご参加いただきよう活動していただきます。「数は力なり」と言いますが、いかに多くの賛同をいただくかというのが、政策の舵を切る一つの大きな要素になるかと思えます。我々にとつての最大の支援母体として、さまざまな問題に対応していただけるのは本当にありがたいと思っております。

尾辻 こういうことで、歯科の先生方の結束力をお示しになっている、凄いいことだと思います。

高橋 このように歯科議連で先生方のサポートをいただけて、歯科は今、変革期を迎えようとしていると感じています。

国民皆歯科健診が舞台に乗ってきました。歯科疾病は、放っておいたら悪くなる一方で自己治療しない。早めに発見して早めに治療することが患者にとつてもプラスになる。そういう意味で、国民皆歯科健診を現実させる意義が、一つの流れとしてできつつあると思います。そういう意味では、本当に両先生のお力でここまで来れたと感謝しております。自民党の選挙公約の中にも、骨太の方針の中にも入れていただきました。これは国民のため、国のため、大義があると思っておりますので、どうか先生方がこのポジションにいらっしゃる間に力添えをいただけないかと思っております。幾つかでパイロット・スタディとして、健診を行う、対象者の健康

議員名簿

【衆議院議員】

逢沢一郎 あかま二郎 秋葉賢也 秋本真利 麻生太郎 阿部俊子 石橋林太郎 石原宏高 石原正敬 伊東良孝 井上信治 井上貴博 井林辰憲 今枝宗一郎 上野賢一郎 遠藤利明 大岡敏孝 大串正樹 大塚拓 大野敬郎 小倉將信 小里泰弘 越智隆雄 鬼木誠 勝俣孝明 亀岡偉民 川崎ひとと 菅家一郎 神田憲次 黄川田仁志 岸信夫 岸田文雄 木原誠二 国定勇人 高村正大 小島敏文 後藤茂之 後藤田正純 小寺裕雄 小林鷹之 小林史明 小森卓郎 齋藤健 齋藤洋明 塩崎彰久 島尻安伊子 新藤義孝 鈴木英敬 鈴木馨祐 鈴木俊一 鈴木淳司 鈴木貴子 鈴木憲和 関芳弘 藺浦健太郎 平将明 高市早苗 高木毅 高島修一 武村展英 橋慶一郎 田所嘉徳 田中和徳 谷川とむ 田村憲久 塚田一郎 辻清人 土屋品子 寺田稔 土井亨 渡海紀三朗 永岡桂子 中川郁子 長坂康正 長島昭久 中西健治 西村康稔 野田聖子 野中厚 葉梨康弘 林幹雄 平井卓也 平沢勝栄 深澤陽一 福田達夫 藤井比早之 牧島かれん 牧原秀樹 松島みどり 松野博一 松本剛明 松本尚 松本洋平 御法川信英 宮内秀樹 宮澤博行 宮路拓馬 宮下一郎 務台俊介 宗清皇一 村井英樹 村上誠一郎 森英介 盛山正仁 森山裕 保岡宏武 築和生 山際大志郎 山田賢司 山本左近 山本有二 義家弘介 和田義明 若林健太 渡辺孝一 渡辺博道 青山周平 赤沢亮正 東国幹 甘利明 池田佳隆 石井拓 石川昭政 石破茂 石破茂 泉田裕彦 伊藤信太郎 伊藤忠彦 伊藤達也 福田朋美 井野俊郎 井原巧 今村雅弘 岩田和親 岩屋毅 上杉謙太郎 上田英俊 江崎鐵磨 江藤拓 大西英男 奥野信亮 尾崎直直 小田原潔 小野寺五典 小淵優子 柿沢未途 梶山弘志 勝目康 加藤勝信 門山宏哲 金子俊平 金子恭之 金田勝年 上川陽子 城内実 北村誠吾 木村次郎 木原稔 工藤彰三 国光文乃 熊田裕通 小泉龍司 河野太郎 古賀篤 國場幸之助 小林茂樹 坂井学 坂本哲志 櫻田義孝 笹川博義 佐々木紀 塩谷立 柴山昌彦 下村博文 新谷正義 菅義偉 鈴木隼人 高木宏壽 武井俊輔 武部新 田中英之 田中良生 棚橋泰文 谷公一 谷川弥一 田野瀬太道 田畑裕明 津島淳 雷博博之 中川貴元 中曾根康隆 中谷元 中谷真一 中根一幸 中野幸幸 中村裕之 中山展宏 二階俊博 西村明宏 西銘恒三郎 丹羽秀樹 額賀福志郎 根本幸典 根本匠 橋本岳 長谷川淳二 鳩山二郎 浜田靖一 平口洋平 沼正二郎 藤丸敏 藤原崇 船田元 古屋圭司 古川康 穂坂泰 星野剛士 細田健一 細田博之 堀井学 堀内詔子 本田太郎 三谷英弘 三ツ林裕巳 武藤容治 茂木敏充 八木哲也 山口俊一 山口晋 山口壯 山田美樹 山本朋広 吉野正芳 若宮健嗣 鷲尾英一郎 (以上 235名)

【参議院議員】

青木一彦 朝日健太郎 生稲鬼子 石井準一 石井浩郎 石井正弘 磯崎仁彦 猪口邦子 岩本剛人 上野通子 臼井正一 江島潔 衛藤晟一 大家敏志 大野泰正 太田房江 岡田直樹 尾辻秀久 小野田紀美 梶原大介 加田裕之 加藤明良 北村経夫 上月良祐 古賀友一郎 小鐘隆史 酒井康行 櫻井充 佐藤啓 佐藤信秋 島村大 清水真人 自見はなこ 末松信介 関口昌一 世耕弘成 高野光二郎 高橋克法 高橋はるみ 滝沢求 滝波宏文 武見敬三 鶴保庸介 堂故茂 豊田俊郎 中曾根弘文 永井学 中西祐介 長峯誠 西田昌司 野上浩太郎 野村哲郎 長谷川岳 羽生田俊 馬場成志 比嘉奈津美 福岡資麿 藤井一博 藤川政人 船橋利実 古川俊治 堀井巖 舞立昇治 牧野たかお 松川るい 松下新平 松村祥史 松山政司 丸川珠代 三木亨 三原じゅん子 三宅伸吾 星北斗 宮沢洋一 森まさこ 森屋宏 山崎正昭 山下雄平 山田俊男 山田宏 山本啓介 山本佐知子 山本順三 吉川ゆうみ 若林洋平 渡辺猛之 (以上 86名)

[衆参合計 321名]

新役員

顧問	麻生太郎 甘利明 額賀福志郎	
会長	石破茂 尾辻秀久 菅義偉	
副会長	関口昌一 塩谷立 鈴木俊一 野田聖子	
	塩谷立 鈴木俊一 野田聖子	
	茂木敏充 加藤勝信 根本匠	
	田村憲久 下村博文 金田勝年	
	衛藤晟一 武見敬三 世耕弘成	
	宮沢洋一 松山政司	
幹事長	井上信治	
副幹事長	福岡資麿	
幹事長代理	城内実	
幹事	島村大 北村誠吾	
	平井たかや 吉野正芳 牧原秀樹	
	秋葉賢也 永岡桂子 盛山正仁	
	岸信夫 橋本岳 渡辺孝一	
	平口洋 三ツ林裕巳 末松信介	
	鬼木誠 鶴保庸介 丸川珠代	
	石井準一 牧野たかお 上月良祐	
	青木一彦 比嘉奈津美	
事務局次長	山田宏	



国民歯科問題議員連盟が総会を開催

11月25日(金)参議院議員会館において日歯連から堀会長ほか役員1名、日歯連盟から高橋会長ほか役員10名、厚労省から7名、文科省から3名、議連に所属する議員166名(代理含む)が出席し総会が開催された。次年度の予算について協議するともに、新役員が左記のように決定した。

総会発言者一覧(発言順)

議員	衆・参(選挙区)	発言内容
上月良祐	参(茨城)	令和5年予算概算要求について、生涯を通じた歯科健診(いわゆる国民皆歯科健診)推進事業について、物価高騰に係る交付金について
藤井一博	参(比例)	予算確保・税制改正について、エビデンスに基づいた政策立案について、歯科健診について、健康寿命延伸について意見表明
自見はなこ	参(比例)	妊産婦の歯科健診義務化・口腔ケアによる早産予防、子ども食堂での口腔ケア指導、CDT(歯学部4年生の大卒同等化)について
坂本哲志	衆(熊本3)	人手不足(衛生士不足)、歯科医師就業事業支援センター、復職支援交付金(基金など)、地方創生臨時交付金について
山田美樹	衆(東京1)	歯科健診とPHR、歯科健診法制化について、自治体のベストプラクティス、予算成立時のケーススタディ
宮澤博行	衆(比例東海)	障害者歯科診療、歯科健診のモデル事業のモデルが消える時期、歯科技工士の報酬額
城内実	衆(静岡7)	妊産婦の口腔ケア、エビデンス(海外など)、歯科予算概算要求額、クラスター0、歯科材料価格高騰
田所嘉徳	衆(比例北関東)	国民皆歯科健診、予算確保、歯科医療リード、地方創生臨時交付金、歯科予算額、歯科材料価格高騰
鈴木貴子	衆(比例北海道)	歯科衛生士等の処遇改善(男性女性問わず)、人材不足について、妊産婦歯科健診
橋本岳	衆(岡山4)	歯科診療報酬、地方議員の歯科理解度について
舞立昇治	参(鳥取・島根)	歯科医療による医療費抑制、税制改正、診療報酬引き上げ、実行力のある国民皆歯科健診制度への取り組み
島村大	参(神奈川)	地方創生臨時交付金、歯科健診以外の医療管理の必要性、国土強靱化(ポータブル歯科ユニット)

好評のシリーズがさらに進化！ 今度は“開いていても閉じない卓上タイプ”でSRPと口腔内写真の基本を学びましょう！



スマホで学ぼう！

技術を習得したい新人歯科衛生士に
復職を考えている歯科衛生士に
歯科衛生学生のための教本として



DHのための実践BOOK

SRP&口腔内写真編

監修 ● 松久保 隆 東京歯科大学 名誉教授

執筆 ● 竹之内 茜 新宿医療専門学校 歯科衛生学科 専任講師

大谷 悦世 新宿医療専門学校 歯科衛生学科 専任講師

協力 ● 新宿医療専門学校

定価3,300円(本体3,000円+税10%) ※送料実費

B5判 ● 卓上タイプ ● 50ページ ● フルカラー

一世出版 〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22 TEL 03-3952-5141 FAX 03-5982-7751

WEB <http://www.issei-pub.co.jp>

〈シリーズ既刊〉も好評発売中！
「歯科診療の補助コンプリートBOOK」
● 共同動作編Part 1 ● 共同動作編Part 2

お求めは書店・各材料店または直接弊社まで(送料実費)



文責 三重県歯科医師連盟
理事長 前田和賢

1. 今後の参議院選挙について(静岡県)
2. 診療報酬改定の際の改定財源の用途についての要望(静岡県)
3. オンライン資格確認の義務化について(新潟県)
4. 地方選挙の対応について(岐阜県)
5. 今後の活動について(三重県)

都ホテル四日市において、東海信越地区歯科医師連盟役員連絡協議会が、東海信越地区歯科医師会役員・同国保組合役員・同連盟役員合同連絡協議会に引き続き開催された。

日歯連盟高橋英登会長、同顧問比嘉奈津美参議院議員の来賓挨拶の後、開催県の三重県歯連盟、前田和賢理事長を座長に選出。日歯連盟浦田健二理事長からの会務現況報告の後、以下の協議を行った。

**東海信越地区歯科医師
連盟役員連絡協議会が
開催(10月15日)**



文責 高知県歯科医師連盟
常務理事 有岡憲助

第26回参議院通常選挙の総括が議題となったが、この選挙で当選した山田宏顧問と比嘉奈津美顧問には所属派閥の違いがあるものの、それが逆に功を奏し広い人脈が構築できていると高橋会長から示された。そして「国民皆歯科健診」実現に向けては自民党政調会内にプロジェクトチームが立ち上げられ検討されていると説明された。また、昨今の物価高騰に対して地方創生臨時交付金を原資とした給付金が診療所にも支給されるが、十分な給付額ではないことを政府に訴えていくと心強い宣言がなされた。

高知県で実開催された本協議会では来賓として高橋英登・日本歯科医師連盟会長、浦田健二・理事長、比嘉奈津美・参議院議員を迎え四国各県の連盟役員が出席した。

**令和4年度四国歯科医師会役員連絡協議会が
開催(10月29・30日)**

次期日本歯科医師連盟会長及び監事選出のお知らせ

日本歯科医師連盟現役員の任期が令和5年6月30日(金)をもって満了することに伴い、令和5年7月1日(土)から令和7年6月30日(月)までを任期とする役員を選出を日本歯科医師連盟規約第12条、同会長及び監事選出規則に基づき、次の通り執り行うことをお知らせいたします。

【選出の方法】

会長及び監事は、入会后選挙の日において会員として引続き2年以上経過していると共に本連盟の正会員である者の中から評議員が推薦し、評議員会が承認する。

会長候補者には代表推薦人である評議員1名のほか10名以上の評議員の推薦書、監事候補者には代表推薦人である評議員1名のほか5名以上の評議員の推薦書が必要。

【選出の定数】

- 会長 1名
- 監事 3名

【選出の期日】

令和5年3月開催予定の第147回評議員会

ザ・選挙情報!

投票日	選挙名	都道府県
令和5年1月22日	山梨県知事選挙	山梨県
令和5年2月5日	北九州市長選挙	福岡県
令和5年2月5日	愛知県知事選挙	愛知県



令和4年12月11日に行われた茨城県議会議員選挙において、自民党公認(本連盟推薦)で立候補した会員の**高橋直子**氏が無投票で当選。

また、令和5年1月22日に行われる千葉県我孫子市長選挙に、会員の**星野順一郎**氏が立候補予定。

日歯連盟広報164号特別付録

**診療室に貼って
ご利用ください!**

**100年人生
お口の健康
元気で長生き**

私たちは**歯科治療**を通じて
皆様の**健康づくり**をサポート
させていただきます

歯科健診に行きましょう

日本歯科医師連盟

広報委員会ではホームページ委員会と連携し、情報共有しながら、全国の会員の皆様に有益な情報や本連盟の活動状況をいち早くお届けするために協議を重ねている。「日歯連盟広報」の記事の企画、取材、執筆は委員会のメンバーで行っており、奇数月に発行されている。一方ホームページ委員会では、ホームページ、SNSの管理運営と、今期新たに導入したメールマガジンの企画、毎月1回の配信を行っている。そのメールマガジンを閲覧するには、ホームページ会員の登録が必要であり、本連盟の会員であればホームページ上から登録することができる。広報紙や会合等で登録のお願いはしているものの、まだまだ周知が不十分どころもあり、広報の難しさを改めて実感している。活動報告や歯科関連情報、日頃の臨床のヒントまで、読んで喜んでいただけの内容になっていない。まだ登録されていない方は、新年を機にぜひとも登録をお願いしたい。▼今年の干支は卯年(うさぎ)。うさぎは跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして、新しいことに挑戦するのに最適な年といわれているそう。向上心を忘れずに、うさぎの耳のように常にアンテナを張り巡らせ、スピード感のある情報収集をし、紙面とホームページで連動し、いち早く正確な情報を発信できる広報を目指したい。

かけはし

広報副委員長
米山 ゆき子

**ビタペックスが溶けるから
根管治療が**楽**になります。**

**ビタペックス
ソルベント**

根管充填材用軟化材

管理医療機器
医療機器認証番号：303ADBZX00115000

製造販売元
ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel. 03-3400-3768(代) Fax. 03-3499-0613
お問い合わせ ☎0120-07-3768

包装 100 mL
標準価格 3,200円(税抜)